

しもかわ財団の活動紹介

「つながぎ・ささえ・つくる」

財団の活動内容

「一般財団法人しもかわ地域振興機構（通称・しもかわ財団）」では、地域内外の多様な人々とともに「つながぎ」「ささえ」「つくる」を行動指針として活動を行っていきます。

活動①「つながぎ」

地域内外の多様な人々を結び付けるハブとなり、新たな動きや変化を創出する取り組みを行います。（下イメージ図参照）

〇しもかわ人名鑑

今月号から「つながぎ」取組みとして、下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー「しもかわ人名鑑」を定期掲載します。

〇タノシモカフェ

タノシモカフェは、一言でいうと「町民飲み会」です。毎月開催しておりますので、詳細について改めて広報紙で紹介します。（8ページ参照）

しもかわ人名鑑 SHIMOKAWA-JIN MEIKAN

トレーニングジム「フィットネス シモツカ」から下川町へ恩返しを／遠藤 和之さん

下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー。今月は町内で本格的なフィットネスジムを運営している遠藤和之さんです。

僕は下川町生まれで、子どもの頃は下川のスキージャンプ少年団に所属し、ジャンプ選手を目指していました。当時から勉強よりスポーツが好きで、下川の高校を卒業して名寄市のスポーツ用品店「ミヤザキスポーツ」に就職し、現在は社長をしています。若い頃は接客することが多く、いろんなスポーツに携わっているお客さんと用具や試合結果についてよく話していました。スポーツはどうしても勝ち負けにこだわらなくなるけど、練習やトレーニングを重ねたこと自体にもとても価値があると思っていますので、今その話をすることもあります。お客さんは下川の人も多くて、優しく育ててくれたし、現在もお世話になっっています。だから地元である下川にはいつか恩返しをしたい

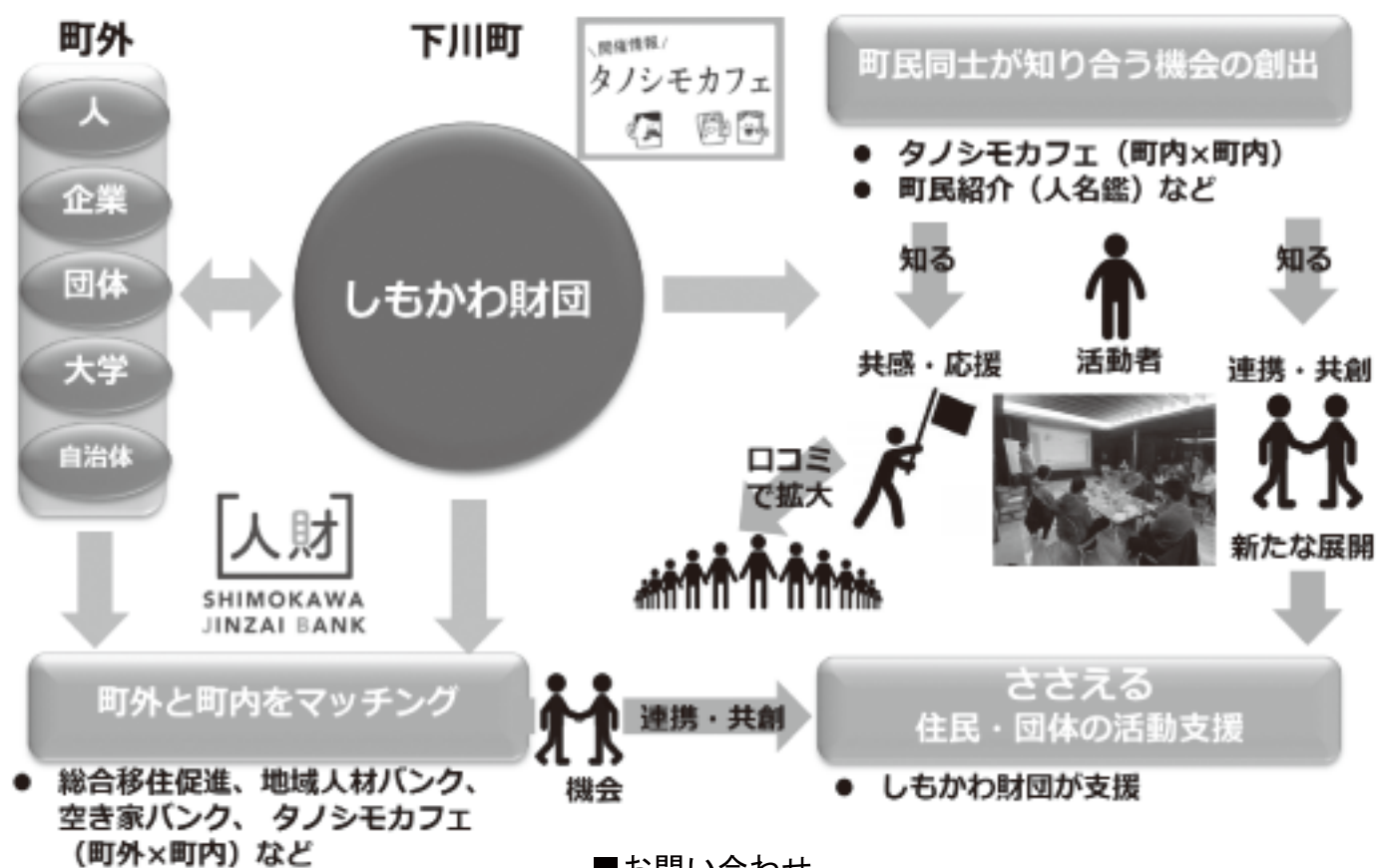


とずっと思っていました。「下川に何があったら喜ばれるか」と考えた時に、地域のみなさんがいつまでも健康で過ごせるための施設があったら良いなと思い、『フィットネス シモツカ』を2023年の7月にオープンしました。名前は「下川町を楽しもうか！」からつけていて、イメージキャラクターも作ったんですよ。

僕が子どもの頃から下川にはとても気さくで優しい人が多く、人口やお店は当時より減ったけど、人の良さは昔から変わっていない気がします。先日「フィットネス シモツカ」の1周年記念イベントを開催した時も、多くの地域の人が集まってくれて、とても嬉しかったです。現在、うちに通ってくれているお客さんは、アルペンスキーやジャンプの全国選手、主婦、健康意識の高い高齢者などです。一番高齢な方は80代なんです。利用してくれるお客さんの理想の体づくりや健康増進の役に立てるように、継続して通っていただけの仕組みをスタッフとアイデアを出しています。あとはせっかくマイナスインス30度近くまで下がるような地域だから、スキージャンプ以外のウィンタースポーツにも親



活動①「つながぎ」のイメージ 人と人をつなぐハブ機能



■お問い合わせ
総務企画課企画調整係 ☎4-2511 内線232 ☆4-251102
しもかわ地域振興機構（通称：しもかわ財団） ☎4-3511